

安全のために必ずお守りください。

### 警告

夜間走行時にはランプの点灯を確認してください。

走行中にON、OFFスイッチを操作しないでください。片手走行で車体が不安定になり転倒の恐れがあります。

製品を取付ける時は、必ず取扱い説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。

ボルトまたはナット等が緩んだり、製品が破損すると、突然に転倒して怪我をする場合があります。

取扱い説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

### 注意

ハブダイナモは、発電量が高くなっています。走行中、あるいは車輪を回転させた状態で、絶対にハブダイナモの接続端子に触らないでください。感電する恐れがあります。

### 使用上の注意

電球はシマノオリジナル電球(9.6V-5.0W)を使用してください。それ以外の電球を使用した場合、電球の寿命が短くなる場合があります。

ランプ点灯時の走行速度域が高い場合、電球の寿命が短くなる場合があります。

ハブダイナモ及びランプの接続端子が、確実に結線されていることを確認したうえでご使用ください。

ハブダイナモの取扱い説明書も合わせてお読みください。

通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。

## ご使用方法



# LP-R600

## ランプ



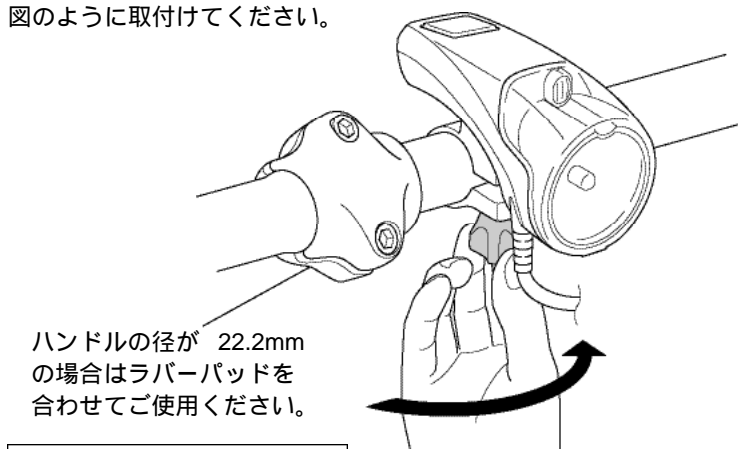
### 仕様

ランプ	LP-R600
電球	シマノオリジナル電球 (9.6V-5.0W)

推奨ハブダイナモ：  
DH-3N70 / DH-3D70(3.0W)

## ランプの取付け

図のように取付けてください。



締め付けトルク：  
0.4 N・m {4 kgf・cm}

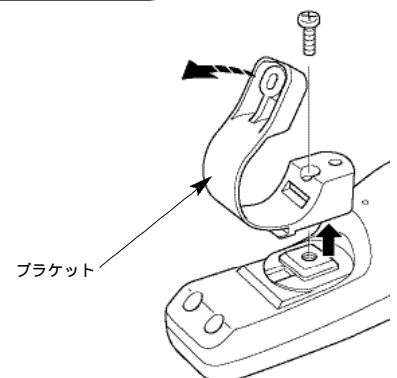
### ご注意：

ランプ底部の穴は雨水等の水抜きのために働いています。図のように逆に取付けると水分の浸入により点灯不良を起こす恐れがあります。

### ブラケットの交換

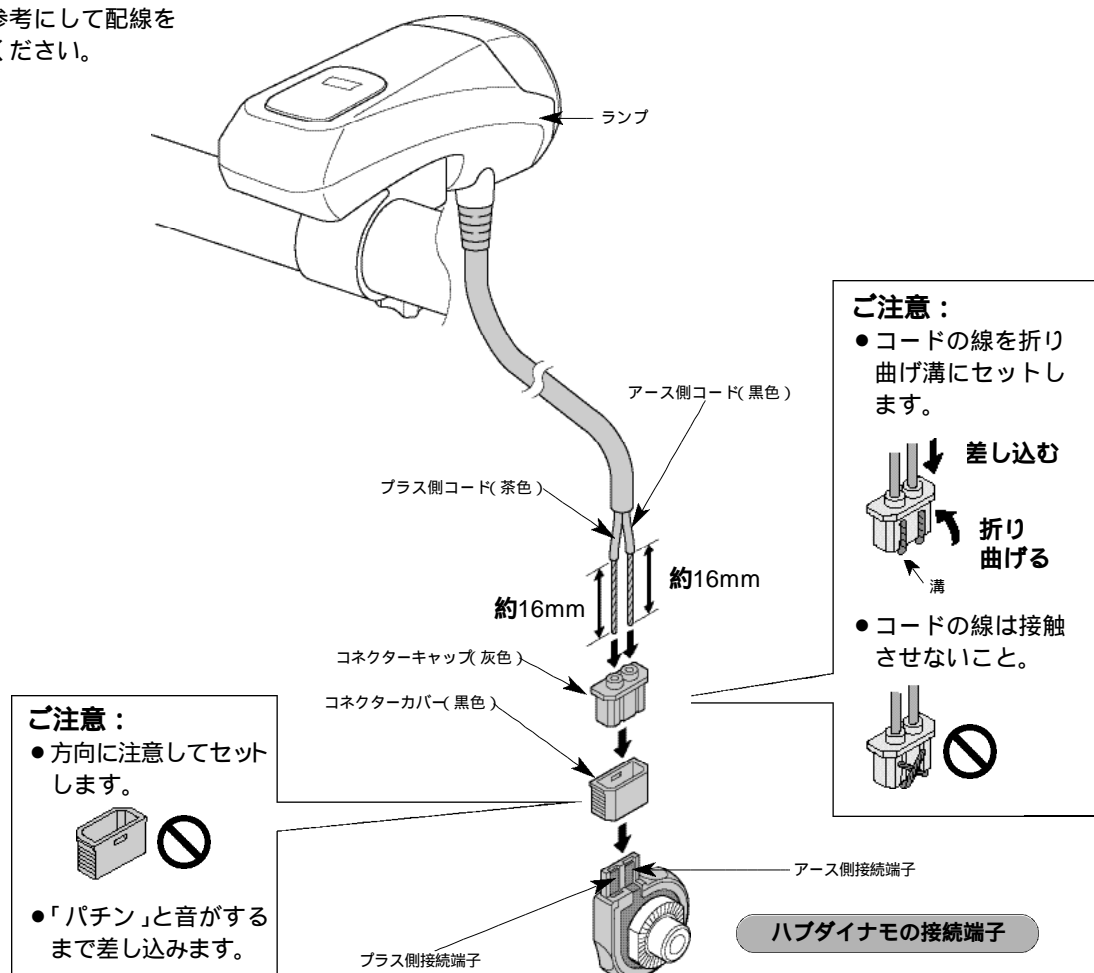
ハンドルの径が 31.8mm の場合は図のようにブラケットを交換してください。

締め付けトルク：  
1.0 N・m {10 kgf・cm}



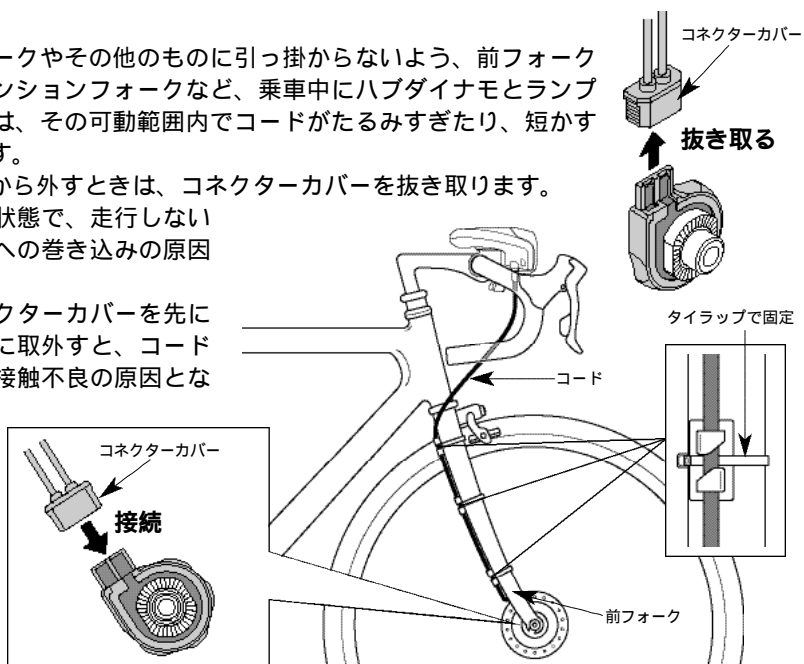
## コードの配線

下図を参考にして配線を行ってください。



## ご注意：

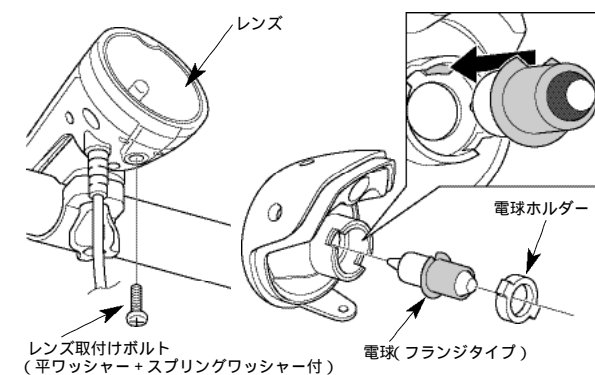
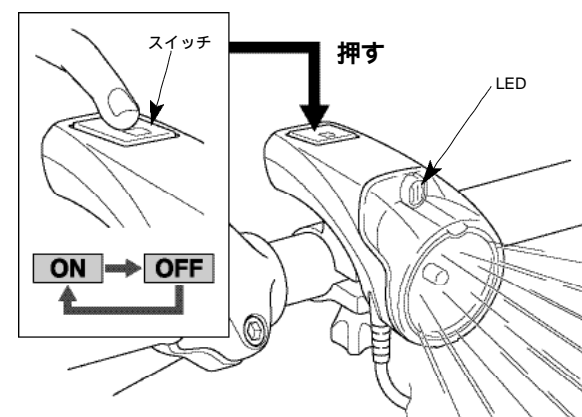
- コードは走行中などに、スポークやその他のものに引っ掛からないよう、前フォークに固定してください。サスペンションフォークなど、乗車中にハブダイナモとランプ部の位置関係が変動する場合は、その可動範囲内でコードがたるみすぎたり、短かすぎたりしないように配線します。
- ランプの接続をハブダイナモから外すときは、コネクターカバーを抜き取ります。
- コネクターカバーを取外した状態で、走行しないよう注意してください。車輪への巻き込みの原因となります。
- 車輪を取り外すときは、コネクターカバーを先に抜き取ります。もし車輪を先に取外すと、コードに無理な力がかかり、断線や接触不良の原因となります。また車輪を取付けるときは、車輪を先に前フォークへ固定してから、コネクターカバーを接続します。



## 点灯の確認

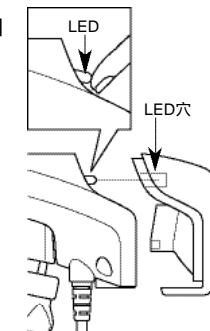
前輪を回転させながらスイッチを操作して、ランプが点灯することを確認してください。

LEDは走行中は常に点灯しています。



## ご注意：

- レンズ取り外しの際にLEDが曲がってしまった場合は指で元に戻してください。
- 電球交換後、レンズとリフレクターを本体ケースに組付けるときは、必ずLEDの点灯部をリフレクターのLED穴に入れるように組付けてください。



## 電球の交換方法

図のようにレンズ取付けボルトをゆるめレンズを取り外し新しい電球と交換してください。

締め付けトルク：  
0.5～0.6 N・m {5～6 kgf・cm}

この取扱い説明書は、ご購入された自転車に装着されているシマノ製自転車部品の取扱い方法を説明しています。ご購入された自転車およびシマノ製自転車部品以外に関するご質問はご購入先または自転車製造元へのお問い合わせをお勧めいたします。